

東京都内のセブン-イレブン初！

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

2018年10月25日

セブン-イレブンのお買物支援サービス 本格的な移動販売『セブンあんしんお届け便』を開始

～10月25日（木）より東京都練馬区光が丘団地にて開始～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン（東京都千代田区、代表取締役社長 古屋 一樹）は、都市部でも進行している高齢化等の社会環境の変化に対するお買物支援として、東京都内のセブン-イレブンで初めての取組みとなる移動販売『セブンあんしんお届け便』の運用を、2018年10月25日（木）よりセブン-イレブン練馬光が丘西大通り店にて開始いたします。

練馬区とセブン-イレブン・ジャパンは本年5月に「高齢者見守りネットワーク事業協定」を締結し、区内の各加盟店と共に地域における高齢者の見守り活動を推進しております。本取組みは、高齢者支援の更なる拡充を図るため、練馬区、株式会社UR コミュニティ様、地元自治会様のご協力を得て行うものです。

現在、少子高齢化や小売店舗をはじめとする様々な生活拠点の減少といった、社会環境が変化する中、東京都内のような都市部でもお買い物にご不便を感じている方々が増加しております。セブン-イレブンは『セブンあんしんお届け便』を通じて、日々のお買い物にお困りの方々への支援や地域交流を促進し、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けることができる環境づくりの一助となるべく取り組んでまいります。

＜＜ 概要 ＞＞

- 開始日：2018年10月25日（木）
- 実施店舗：セブン-イレブン練馬光が丘西大通り店
- サービスの名称（移動販売車両の名称）：「セブンあんしんお届け便」
- 移動販売車の主な特長
 - ◆移動販売専用車両として独自に開発
 - ◆常温（加工食品等）、20°C（おにぎり等の米飯類）、5°C（サンドイッチ等のチルド商品）、-20°C（アイスクリーム等）
- 販売商品：
おにぎり・弁当・サンドイッチ等のデイリー商品をはじめ、
ソフトドリンク・カップ麺等の加工食品、アイスクリーム・
冷凍食品等
合計 約150種類
- 決済方法：携帯POS端末を使用して精算
(電子マネーnanacoによる決済も可能)
- 販売場所：UR賃貸住宅光が丘パークタウン大通り南団地
(練馬区光が丘7丁目7番)
- 営業曜日：毎週火曜・金曜のそれぞれ午前・午後に1時間程度
(週4回)から開始
- 練馬区との連携：
移動販売の営業日と連動して、練馬区の介護予防事業「街かどケアカフェ」を販売場所の団地内で実施。（2か月に1回程度を予定。）
高齢者支援サービス向上を目的とした、団地居住者向けのアンケート調査を実施。

■「セブンあんしんお届け便」の稼働状況

2011年5月、茨城県を皮切りに稼働を開始、現在全国1道1都2府30県77台が稼働（今回含む）。



移動販売車両



米飯類、チルド商品の販売ケース



冷凍庫、菓子、加工食品

以上